第１３号
最終号
発　行

干潟中だより

旭市立干潟中学校
旭市入野２１７０
0479－68－2456

【教育目標】　「主体的に生き生きと行動する生徒の育成」
～自ら気付き、考え、行動する生徒と教職員で魅力ある学校をつくろう～

年度の振り返りと次年度の展望を

令和３年度も本日をもって修了となります。明朗快活だった３年生から、本校の伝統を受け継いだ後輩たちが、令和４年度にどのような干潟中を築いてくれるのか、とても楽しみです。新たに入学してくる５６名の新１年生とともに、充実した学校生活を送ってくれることを期待しています。以下、修了式での式辞の一部を掲載しますので、ご家庭でも本年度を振り返りながら、次年度の展望について話題にしていただけると幸いです。（文字ばかりですみません）

修了式にあたり、大きく２つ、皆さんに伝えたいと思います。

まず１つめは、目標に関する振り返りをしっかりとしてほしいということです。

目標にもいろいろあります。最終的には、すべて自分個人としてどうであったかと省みるわけですが、個人的な目標以外は、クラスメイト、部員同士、全校生徒全体で意見交換する必要があります。思っているだけではなく、誰かに伝えて、どうしたらより良くなるかを、みんなで考えることが大事です。

私から皆さんへ伝えた大きな目標は、『自ら気づき、考え、行動できる生徒と教職員で魅力ある学校をつくろう』でしたね。さらに３つ、「広い心をもった生徒」、「賢い頭をもった生徒」、「たくましい心と体をもった生徒」を目指してほしいと、始業式・入学式でお願いをしました。１年前の自分と今の自分を比べて、主体的に行動できるようになりましたか。広い心で友達と過ごせましたか。賢くなりましたか。たくましくなりましたか。

真剣に授業に参加する様子や部活動・学校行事での生き生きとした取組を見て、一人一人立派に成長しているなぁと感じています。それぞれできなかったことや後悔していることもあるかもしれませんが、トータル的に見れば、プラスの方向に伸びていることは間違いありません。

また、生徒会から発表された目標についてはどうでしょうか。

生活目標は「大きな返事　すすんで挨拶」、「時間を意識し、自ら考えて行動する」、「自主的に、無言で清掃」。学習目標については、「一人一人が積極的に授業参加」、「理解しようとして聴く」、「その日のうちに家で授業を振り返る」。これらの目標について、生徒会が主体となり皆さんに呼びかけていました。この後、クラスで振り返ってみてください。

続いて大きな２つめです。

先ほど、それぞれできなかったことや後悔していることもあるでしょうと言いましたが、そんなとき、皆さんはどう対処してきましたか。それとも解決できないまま諦めて止まっていませんか。

皆さんに伝えたいことの２つめは、「困ったことがあったら、遠慮なくSOSを出そう」ということです。もちろん、大きな壁や高いハードルが目の前に立ちはだかったら、誰でもひるんでしまいます。ぶち当たって跳ね返されてしまうことだってあるでしょう。たくさんの失敗も経験するでしょう。一度や二度の失敗にへこまないチャレンジ精神はとても大切です。

しかし、どうやってもうまくいかない、どうしていいかわからない、誰かに知られたら恥ずかしいなど考えてしまって、下を向いている人はいませんか。そんなときは、遠慮なく誰かにSOSを出してください。SOSを出すことは、決して恥ずかしいことではありません。これまで皆さんも、誰かに助けられたり、誰かを助けたりしながら生きてきました。これからも、その生き方は続いていきます。あなたからのSOSを、友達、家族、先生、ほかの誰かが絶対に聴いてくれます。一緒に悩んでくれます。一緒に答えを探してくれます。誰かが誰かを呼び、多くの人との関わりの中で、また一つ成長していきます。

もう一度言います。「困ったことがあったら、遠慮なくSOSを出そう」

この干潟中にいる生徒・職員、そして皆さんの家族。みんなで助け合い、支え合いながら生きているということを忘れないでください。

【令和４年３月２５日　修了式にて】

春休みの過ごし方 ～with コロナと向き合うために～

まん延防止等重点措置が全国的に解除になり、旭市教育委員会からもメール配信がされました。もしも自分が、そして、お子さまが、ご家族の誰かがということを考えたら、他人事ではなくなります。明日から始まる春休みの生活について、今一度、以下の感染防止対策を心がけてください。学校で行われる部活動では、感染防止対策に万全の注意を払いますので、ご家庭でも御協力をお願いいたします。

□毎朝の検温後、家族内で健康状態を確認し合いましょう。
□部活動には、家族全員の健康状態を把握した上で参加しましょう（発熱等のかぜ症状が見られる場合は、決して無理をせず、学校に連絡してください。）。
□不要な外出は控え、外出する際は、不特定多数の人が密集するような場所に行くことを避けるようにしましょう。
□友達と遊ぶ場合にも、同じ部屋の中で長時間過ごしたり、飲食を共にしたりする行動は控えましょう。

控えましょう、避けましょうばかりで、溜まってしまったストレスをどうしたらよいかというときには、この機会を自分なりにアレンジしてみてはいかがでしょうか。いくつか紹介しますので、参考にしてみてください。

○通学路ジョギングで、いくつ新発見できるか
○自分の部屋の学習環境をDIYでリニューアル
○禁SNS12日間チャレンジ
○地域のゴミを拾いまくる
○数年後の干潟中新校舎をデザインしてみる

第2回学校評議員会が開催され、今後の学校運営に関する貴重なご意見をいただきました。

1　期　日　　令和4年3月18日（金）
2　場　所　　干潟中 校長室
3　参加者　　学校評議員（宮澤様、菅佐原様、林様、宮嵜様）、校長、教頭
4　主な内容　（1）報告事項　・令和3年度の学校主要行事等について
　　・進路状況について
　　（2）協議事項　・学校評価について
　　・通学路の危険箇所の状況について　等

校長室より

ある日の職員（○○部顧問）との会話を紹介します。
校長「○○さんは、すごい技術レベル高いよね。」
顧問「自分もそう思います。」
校長「もっとたくさん部員のいる学校で頑張りたいから、違う中学校に入学させようとか考えなかったのかな。」
顧問「○○さんのお家の方が、人数は少ないかもしれないけど干潟中でしか学べないこともあるからと言って、そのまま学区の干潟中に入学させたみたいですよ。」
校長「そんなことを思ってくれていたんだ。」

顧問からの話を聞き、感激したと同時に、大きなプレッシャーを感じたことを今でも忘れられません。その保護者の方は、今の干潟中をどのように思っているのか。やはり違う学校に入学させるべきだったと思わせてしまっていたら、申し訳なくて仕方がありません。

干潟中でしか学べないこと。大きな壁にも負けないハングリー精神？この地区ならではの郷土愛？

本年度で干潟中統合50年という節目の幕が閉じようとしています。旭市学校再編基本方針では、近い将来、新しい干潟中学校を新設する計画が立てられています。この学校でしか学べないことは何か、全職員で見つけながら、生徒と共に伝統を継承しつつ、魅力ある干潟中を創り上げていきたいと思っています。

終わりに、今年1年間、いろいろと貴重なご意見やご感想をお寄せいただき、本当にありがとうございました。次年度も、何卒よろしくお願いいたします。